


更新研修フェイスシート（研鑽計画）作成要領

時期	シート作成の流れ	解説
更新研修前	<p>①【個人ワーク】「所属機関（施設）の役割」「なりたい自分（個人の目標）」を記入。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>所属施設で期待される役割はなんだろう？ 1年間の研鑽後、どんな自分になっていきたいだろう？ (例) 1年後は、◇◇が発揮できる精神保健福祉士が目標！</p> </div> 	<p>□「精神保健福祉士のキャリアラダー」は、将来の目標を見定めて、着実に実践能力を獲得するための指標の役割を果たします。 ⇒まずは1年間の研鑽をした先の「なりたい自分」を考えてください。 <u>目標を見定めることが、キャリアデザインを描くことにつながります。</u></p>
	<p>②【個人ワーク】キャリアラダーの項目を見て、①に向けて目標にするステップと具体的な達成課題を記入。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今、自分がやっていることを振り返ってみよう。 (例) ■■はできてるな。 △△はまだ不十分かも。</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「なりたい自分」を思い描き、達成課題に表現しよう。 (例) □□を発信できるようになる。 ▲▲に関与できるようになる。</p> </div> </div> 	<p>□「精神保健福祉士のキャリアラダー」（以下、ラダー）では、5つのステップごとに、「求められる力量」を示しています。 ⇒今の自分を振り返り、目標にするステップを項目ごとに選択します。 ⇒「なりたい自分」の姿を、ラダーを手がかりに思い描き、達成課題を具体化します。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin: 10px 0;"> <p>更新研修の事前課題では、ここまでは全段、記入してください。</p> </div>
	<p>③【個人ワーク】取り組みたい中項目を最低1つ選び具体的な達成課題の選定理由を記入。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>達成課題を選んだ時、どんな理由や動機があった？ 特に達成したいものは？ (例) ○○の経験を通して、◆◆に気づかされたから。 □□の場面に遭遇して、▲▲に取り組まねばと思った。</p> </div> 	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin: 10px 0;"> <p>ここからは、最低1つの中項目を選び、1段全て記入してください。</p> </div> <p>□「なりたい自分」を思い描いて達成課題を選んだ理由・動機は、課題に取り組むモチベーションに繋がります。 ⇒今の自分にとって特に大事であると思うものを選んでください。 ⇒再確認できるよう、書き残しておきます。</p>
	<p>④【個人ワーク】具体的な達成課題を達成するための達成方法（具体的な手段と手順）を記入。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>なるべく具体的に、達成したかどうかが明確になるような目標を立てよう (例) ○月に■■に関する研修会があるから、申し込もう。 ●●会に毎月参加して、仲間づくりと地域課題に取り組もう。 ▲▲は、□か月後に振り返れるようにしよう。</p> </div> 	<p>□資質向上を図る方策には、「研修」「スーパービジョン（SV）」「自己研鑽」があります。さくらセットでは、振り返り担当者との面談を通じて、達成目標に向けたステップを決め、共有します。 ⇒達成目標に合わせて何が活用できるか情報収集し、手段（研修／SV／OJT等）と手順（いつ・どのように）まで具体化します。</p>

更新研修	<p>④【ペアワーク】 具体的な達成課題を達成するための具体的な手段と手順の修正。</p> <p>個人の目標に合わせて何が活用できるか、更新研修の演習内で振り返り担当者と情報収集し、手段と手順を具体化します。</p>	<p>更新研修では、このペアワークを体験する研修を行います。</p>
更新研修後	<p>⑤【個人ワーク】 具体的な達成課題の選定理由を全項目入力。重要度（重要な項目に○）を記入。</p> <p>⑥【個人ワーク】 改めて取り組みたい項目を選び（更新研修で作成した項目のままで、新たに項目を追加しても可）、その項目の具体的な達成課題を達成するための具体的な手段と手順を記入。同様に達成時期と優先度を記入。</p> <p>更新研修終了後、1年後の研鑽計画を完成させましょう。目標に向かって、バランスよく研鑽を積み上げよう！</p> 	<p>更新研修終了後、このシートを研修後1年間の研鑽計画として完成させ、ご利用ください。尚、研鑽計画は1年分です。期限がきまったら振り返りを行ない、次の1年間の研鑽計画立案を推奨しています。</p> <p><input type="checkbox"/>更新研修後、振り返り担当者をみつけ、今回作成した更新研修フェイスシート（研鑽計画）を完成させて、さくらセットの取り組みとして続けていくと、研鑽計画の実施の工程がより深いものになると思われれます。</p>

更新研修フェイスシート（研鑽計画）作成について

- 更新研修では、さくらセット（精神保健福祉士のキャリアラダーとワークシート）を活用した研修を行ないます。
- 事前課題として、更新研修フェイスシート（研鑽計画）の作成に取り組んで頂き、申込時に提出をお願い致します。
- さくらセットは、「精神保健福祉士のキャリアラダー」と「精神保健福祉士のキャリアラダーワークシート（フェイスシート）」の2つから成り立っています。
- 今回は「精神保健福祉士のキャリアラダーワークシート（フェイスシート）」を「更新研修フェイスシート（研鑽計画）」として研修用に使用します。
- 「精神保健福祉士のキャリアラダー」は、「自分が今後どのような精神保健福祉士を目指すのか、目標を明確する」という目的があります。そして、その明確にした目標に向かって、進んでいくための進行管理表（計画書）がフェイスシート（研鑽計画）です。
- 精神保健福祉士としての自分を「精神保健福祉士のキャリアラダー」に照らし合わせながら、これからの目標を明確にし、更新研修フェイスシート（研鑽計画）の中に将来の目標や具体的な達成課題、実施手順等を記入してみてください。

・事前課題は「更新研修フェイスシート（研鑽計画）」と「実践・活動の振り返り演習のためのレポート」の2種類あり、申込書とともにご提出いただき、確認後に受講決定となる仕組みです。

・「更新研修フェイスシート（研鑽計画）」
「実践・活動の振り返り演習のためのレポート」は、それぞれ更新研修の中で使用します。